

平成27年度第7回宇都宮市河内自治会議録

1 日 時 平成28年2月19日(金) 午後1時30分～午後14時30分

2 場 所 河内地域自治センター 第1・2会議室

3 出席者

【委員】 杉原弘修委員(会長), 加藤幸雄委員, 櫻井基一郎委員, 宗像茂委員, 岩寄悦男委員, 菊地久美子委員, 小曾戸和子委員, 白坂喜美雄委員, 多田出芳子委員, 中澤敏美委員, 松谷悦広委員, 山田祐子委員, 我妻勝次委員, 小森光晴委員, 島田正重委員, 永井寛委員,

【事務局】 河内地域自治センター所長, 地域自治制度担当副参事, 地域まちづくり担当副参事, 自治振興課長, 地域経営課長, 地域づくり課長ほか4名

4 会議の公開・非公開 公開

5 傍聴者数 なし

6 会議経過

(1) 開会

・本日の会議の出席者数は16名, 川上幸子委員(副会長), 清水映夫委員, 田村正男委員, 防木正雄委員が欠席。委員数の過半数に達しているため, 会議が成立することを事務局から報告

(2) 協議事項

①地域まちづくりに関する施策の提案について

・実現プラン(全体協議)

発言者	発言内容
会 長	地域のまちづくりに関する施策の提案についての協議を行う。 前回の会議で, テーマ「自然環境, 都市環境」をグループごとに出していただいた, 「実現プラン」について, 私と副会長で整理し, 資料としてまとめた。今回は, その資料をもとに協議を行い, 「実現プラン」につなげていく。事務局から説明をお願いする。
事務局	参考資料と資料1を説明
会 長	事務局から説明があったが, 何か意見, 質問があるか。
委 員	1点目は, テーマ「自然環境」の実現方策「自然を守る学習や体験を充実する」の実現プラン「子ども達への有識者による指導で学習や体験をさせる。」の「への」部分を「に」に修正してはどうか。2点目は, テーマ「都市環境」の実現方策「花と緑にあふれたまちなみをつくる。」の実現プラン「全地域で花いっぱい運動を展開する。」の「全地域」を「地域全体」に修正してはどうか。文言がやわらかい表現になるので良いと思う。3点目は, 実現方策「農村部と都市部の交流を図る。」の実現プラン「農業体験やイベントをとおして, 都市部との交流を図る。」の「とおして」はひらがなで明記している理由を教えてください。漢字でも良いのではと思う。
会 長	事務局側で説明をお願いする。
事務局	1点目の「への」部分を「に」に修正しても意味は変わらないと思うので問題ないと思う。3点目の「とおして」のひらがなの理由は, 公用文作成の要領には, 漢字ではなくひらがなとあるため, ひらがなにした。皆さんが漢字のほうが良いのであれ

	ば、修正しても問題ない。
会 長	他に意見はないか。
委 員	1点目についてだが、先ほどの意見に賛成である。2点目も賛成で「地域全体」の文言のほうがわかりやすいと思う。「全地域」という文言では宇都宮市全体を表わす表現になると思う。テーマ「自然環境」の実現方策「自然を守るひとの輪をつくり地域力を高める。」の実現プラン「クリーンな地域にするための活動を行う。」だが、全体的に不法投棄等が多く見受けられる。これは意識の問題だと思う。住民意識の改革等を盛り込んでみてはどうか。
委 員	括弧のなかに「住民意識の改革」の文言を入れるのか。「クリーン」は修正するのか。
委 員	「住民意識を改革してクリーンな地域にするための努力をする。」ではどうか。
会 長	いくつか意見がでたが、感想も含めて意見はないか。先ほどの意見に漢字をひらがなにするかについて意見がでたが、最近では、「子供達」の「達」をひらがなで記載されている。漢字でも問題ないと思うが、ひらがなのほうが柔らかな雰囲気の良いと思う。「クリーンな地域にするための活動を行う。」では具体性がないので、住民の意識を変えるような内容にしてはどうかという意見だが、いかがか。
委 員	了承
会 長	意見等がなければ、先ほどの意見も踏めて副会長と整理し、次回の会議でお示ししたいと思うが、一任願えるか。修正の文言はこちらでおまかせいただきたい。
委 員	了承

・提案書のイメージについて

発言者	発言内容
会 長	提案書のイメージについて説明する。事務局から説明をお願いする。
事務局	資料2と資料3を説明
会 長	意見等はないか。提案書自体が皆さんの提案書ですので、可能であれば皆さんに提案書用の写真の提出をお願いする。何か意見等はあるか。意見がなければ、第7回河内自治会議を終了する。

(3) その他

- ・ 次回の開催日程について平成28年4月22日金曜日に開催。詳細は後日連絡
- ・ 平成28年度河内自治会議開催日程(案)について説明
- ・ 河内地区地域ビジョンについて説明

(4) 閉会